

2024年度 事業計画

1. 学校教育に対する研究・助成事業

- (1) 実践研究助成 P2
 - ① 第50回 助成 内容
 - ② 第50回 助成校 助成金贈呈式・スタートアップセミナー
 - ③ 成果の普及活動1 第48回 特別研究指定校 成果報告会
 - ④ 成果の普及活動2 全日本教育工学研究協議会全国大会
 - ⑤ 第51回 助成校 募集・選考
- (2) プレゼンテーションコンクール P3
- (3) 共同研究 P3
 - ① 日本教育工学協会(JAET)との連携による実践研究と発信強化
 - ② 教育関連団体及び大学研究者との、ICT利活用促進に向けた調査・研究
 - ③ 新機材活用事例の開発研究

2. こころを育む総合フォーラム

P4

- (1) フォーラムメンバー会議
- (2) 子どもたちの“こころを育む活動”表彰

3. 財団設立50周年関連活動

P4

- (1) インフラ整備(ホームページでの50年の「沿革」紹介)
- (2) 関連行事等の企画推進
- (3) 「実践研究助成」、「こころフォーラム」事業との連携

4. 広報関係

P5

- (1) 情報発信活動の拡充
- (2) 関係団体を通じての情報の収集・発信

(詳細は次ページ以降に掲載)

2024年度 事業計画

1. 学校教育に対する研究・助成事業

(1) 実践研究助成

① 第50回 助成 内容

目 的		初等中等教育現場の実践者への支援
一般 (単年度)	対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター等
	助成件数	97件 ※ 助成先は、別紙1 参照
	助成金額	50万円(課題テーマ)×77件、30万円(自由テーマ)×20件
特別研究 指定校 (2ヵ年)	対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等
	助成件数	3件 ※ 助成先は、別紙1 参照
	助成金額	150万円(+アドバイザー派遣 年3回)×3件
合 計		100件 / 4,900万円
上記の助成先に対して、訪問アドバイス(特研校)、オンラインサポート(一般助成)、助成校間の交流促進などの各種サポートを行い、好事例創出を支援する		

② 第50回 助成校 助成金贈呈式・スタートアップセミナー

実 施 日	2024年5月24日(金)
会 場	パナソニックセンター東京
対 象	2024年度 助成対象校・団体
内 容	① 奨励状の授与、オリエンテーション ② スタートアップセミナー(実践事例紹介、グループディスカッション)

③ 成果の普及活動1 第48回 特別研究指定校 成果報告会

実 施 日	① 2024年6月7日(金)、② 2024年7月26日(金)
会 場	① 東京ファッションタウンビル *「New Education EXPO東京」との併催 ② 大阪南港ATCホール *「第9回関西教育ICT展」との併催
対 象	展示会に来場する、教員・教委等の教育関係者(来場総数約11,000名)
内 容	実践研究 成果報告 第48回特別研究指定校4校(助成期間2022年度~2023年度)

④ 成果の普及活動2 全日本教育工学研究協議会全国大会

実 施 日	2024年10月25日(金)、26日(土)
会 場	東京都港区・全日本教育工学研究協議会全国大会
対 象	大会に来場する、教員・教委等の教育関係者(来場総数約1,000名)
内 容	個別研究発表(特別研究指定校4校+一般助成優秀校5校程度)

⑤ 第51回 助成校 募集・選考

名 称	2025年度(第51回)実践研究助成
目 的	初等中等教育現場でのICTを効果的に活用した実践研究への支援
内容・金額	① 一般助成(65～75校) ② 特別研究指定校(3～5校) 4,100万円程度(予定)

(2) プレゼンテーションコンクール

名 称	プレゼンテーションコンクール2024
対 象	小学校・中学校(中等教育学校前期含む)、特別支援学校、在外教育施設
内 容	ICTを活用して課題にそった3分以内のプレゼンテーションを行う
スケジュール	4月 募集の告知 10月 応募締切 11月 予備審査 12月 最終選考&表彰式

(3) 共同研究

① 日本教育工学協会(JAET)との連携による実践研究と発信強化

対 象	日本教育工学協会(JAET)主催の 2025年度全日本教育工学研究協議会 全国大会開催自治体
内 容	2025年度全国大会授業公開校での授業研究支援を行いその成果を広く 発信していく 加えて助成校の優秀事例の発表の場としても活用する
件数・金額	1件：200万円

② 教育関連団体及び大学研究者との、ICT利活用促進に向けた調査・研究

対 象	教育関連団体及び大学研究者
内 容	GIGAスクール構想を受けての学校現場や教育委員会との連携による研究
件数・金額	2件程度：100万円

③ 新機材活用事例の開発研究

対 象	研究者、教育員会・学校及び事業部門
内 容	学校現場での新たなICT機器・システムの活用研究
件数・金額	2件程度：100万円

2. こころを育む総合フォーラム

(1) フォーラムメンバー会議

フォーラムメンバー	鷲田 清一（大阪大学 名誉教授）※座長 入江 杏（文筆家・「ミシュカの森」主宰・上智大学グリーンケア研究所非常勤講師） 小国 綾子（毎日新聞ジャーナリスト） 工藤 啓（認定NPO法人育て上げネット 理事長） 玄田 有史（東京大学社会科学研究所長） 鈴木 みゆき（國學院大學人間開発学部子ども支援学科教授） 高際 伊都子（渋谷教育学園渋谷中学高等学校 校長） 福田 里香（パナソニック ホールディングス株式会社 企業市民活動担当室アドバイザー） 増田 明美（スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学 教授） 山極 壽一（総合地球環境学研究所 所長・前京都大学総長）
内 容	子どもたちの“こころを育む活動”表彰事業の方針策定と推進
スケジュール	4月 方針策定 6月、11月 募集・選考会義 3月 次年度検討

(2) 子どもたちの“こころを育む活動”表彰

名 称	2024年度 子どもたちの“こころを育む活動”表彰
内 容	① 子どもたちの“こころを育む活動”を発掘、表彰し、広く世間に知らしめる ② 対面を基本に一部オンラインを併用した表彰式の実施
スケジュール	7～9月 募集（ウェブ、チラシ等を用いて関係各所へ案内） 10～12月 選考 12月中旬 受賞先発表 2月 表彰式（都内予定）

3. 財団設立50周年関連活動

- (1) インフラ整備（ホームページでの50年の「沿革」紹介）
- (2) 関連行事等の企画推進
- (3) 「実践研究助成」、「こころフォーラム」事業との連携

4. 広報関係

(1) 情報発信活動の拡充

- ・ 映像コンテンツの拡充などにより、ホームページ、SNSでの情報発信力の強化を図る
- ・ 読者への「お役立ち」視点でメルマガの内容を充実させ、読者増と満足度向上を図る
- ・ 「学校教育」系、「社会教育」系ともに、情報発信に活用できる(協力いただける)ルートの開拓する
- ・ 出捐元である、パナソニックグループ内への情報発信の拡充する

(2) 関係団体を通じての情報の収集・発信

- ・ 教育助成等の関係団体との交流協議により、情報収集や学校現場への情報発信を強化する

(別紙 1)

■ 2024年度(第50回)実践研究助成 助成先一覧(100件) ■

一 般 97件：小学校 35件、中学校 17件、高等学校 14件、
 義務教育学校・小中一貫校/中等教育学校・中高一貫校 6件、特別支援学校 12件、
 教育委員会・教育センター/複数校の研究者による教育研究グループ 13件
 テーマ別件数：課題テーマ①(1人1台端末活用) 56件、課題テーマ②(教員研修・校務) 21件、自由 20件
 特別研究指定校 3件：小学校 1件、義務教育学校・小中一貫校 1件、高等学校 1件

<一般 1カ年、30万円・50万円>

小学校 (35件)

A:課題テーマ① B:課題テーマ② C:自由

都道府県	学校名	テーマ	都道府県	学校名	テーマ
北海道	旭川市立東五条小学校	A	石川県	加賀市立勅使小学校	B
北海道	音更町立音更小学校	B	静岡県	静岡市立中島小学校	A
北海道	帯広市立明星小学校	A	三重県	名張市立梅が丘小学校	A
北海道	札幌市立中央小学校	A	京都府	京都市立藤城小学校	A
宮城県	大崎市立古川第一小学校	A	京都府	相楽東部広域連合立笠置小学校	A
宮城県	国立大学法人宮城教育大学附属小学校	B	大阪府	池田市立北豊島小学校	A
茨城県	潮来市立延方小学校	A	大阪府	茨木市立太田小学校	A
茨城県	常陸太田市立峰山小学校	A	大阪府	東大阪市立若江小学校	A
埼玉県	吉見町立西小学校	A	大阪府	守口市立よつば小学校	C
千葉県	柏市立大津ヶ丘第一小学校	A	岡山県	矢掛町立中川小学校	C
千葉県	柏市立土小学校	A	徳島県	鳴門市立黒崎小学校	B
千葉県	山武市立松尾小学校	A	徳島県	三好市立西井川小学校	A
千葉県	船橋市立金杉台小学校	B	香川県	小豆島町立苗羽小学校	A
東京都	板橋区立中根橋小学校	A	香川県	三木町立白山小学校	C
神奈川県	横浜市立旭小学校	A	福岡県	宇美町立宇美小学校	A
神奈川県	横浜市立南吉田小学校	A	福岡県	福岡市立弥生小学校	A
新潟県	新潟市立葛塚東小学校	B	鹿児島県	伊佐市立南永小学校	C
石川県	加賀市立庄小学校	A			

中学校 (17件)

都道府県	学校名	テーマ	都道府県	学校名	テーマ
北海道	学校法人国際学園 星槎もみじ中学校	A	滋賀県	守山市立守山南中学校	B
青森県	八戸市立豊崎中学校	C	京都府	舞鶴市立和田中学校	A
宮城県	岩沼市立岩沼北中学校	B	大阪府	高槻市立第一中学校	A
宮城県	仙台市立八乙女中学校	A	和歌山県	白浜町立日置中学校	A
新潟県	新潟市立小新中学校	A	広島県	広島市立早稲田中学校	C
岐阜県	養老町立東部中学校	B	広島県	国立大学法人広島大学附属三原中学校	C
愛知県	岡崎市立福岡中学校研究推進部	C	熊本県	熊本市立五霊中学校	C
三重県	松阪市立殿町中学校	B	沖縄県	浦添市立浦西中学校	A
三重県	四日市市立富洲原中学校	A			

高等学校（14件）

都道府県	学校名	テーマ	都道府県	学校名	テーマ
青森県	学校法人青森山田学園 青森山田中学高等学校	C	京都府	京都府立園部高等学校	C
宮城県	宮城県仙台二華高等学校	A	京都府	京都府立丹後緑風高等学校久美浜学舎	A
山形県	山形県立鶴岡南高等学校	A	京都府	京都府立西舞鶴高等学校	C
東京都	東京都立大島高等学校	C	大阪府	国立大学法人大阪教育大学附属 高等学校池田校舎	C
新潟県	学校法人加茂暁星学園 加茂暁星高等学校	C	大阪府	大阪府立今宮工科高等学校(全日制の課程)	A
愛知県	愛知県立犬山総合高等学校	C	和歌山県	学校法人和歌山信愛女学院 和歌山信愛中学校高等学校	A
愛知県	愛知県立城北つばさ高等学校	B	愛媛県	国立大学法人愛媛大学附属高等学校	A

義務教育学校・小中一貫校/中等教育学校・中高一貫校（6件）

都道府県	学校名	テーマ	都道府県	学校名	テーマ
東京都	学校法人聖学院 聖学院中学校・高等学校	A	海外	コロボ日本人学校	A
愛知県	国立大学法人名古屋大学教育学部附属 中・高等学校	A	海外	プノンペン日本人学校	A
滋賀県	滋賀県立河瀬中学校・高等学校	A	海外	ロッテルダム日本人学校	C

特別支援学校（12件）

都道府県	学校名	テーマ	都道府県	学校名	テーマ
宮城県	宮城県立金成支援学校	A	東京都	東京都立あきる野学園	A
山形県	山形県立新庄養護学校	B	富山県	国立大学法人富山大学教育学部附属 特別支援学校	A
福島県	福島県立富岡支援学校	A	長野県	長野県上田養護学校	B
茨城県	茨城県立石岡特別支援学校	B	兵庫県	兵庫県立氷上特別支援学校	B
埼玉県	埼玉県立熊谷特別支援学校	C	広島県	広島県立福山特別支援学校	B
東京都	国立大学法人筑波大学附属 視覚特別支援学校	A	沖縄県	沖縄県立沖縄盲学校	C

教育委員会・教育センター/複数校の研究者による教育研究グループ（13件）

都道府県	学校名	テーマ	都道府県	学校名	テーマ
北海道	デジタル副読本研究サークル	A	埼玉県	体育ICT研究会	A
北海道	道南情報教育研究会ネットワーク	B	東京都	全国英語教育研究団体連合会研究部	A
北海道	七飯町教育研究所情報教育サークル	A	神奈川県	愛川町国際教育研究会	C
北海道	北海道高等学校遠隔授業配信センター	A	新潟県	中越言語・難聴教育研究協議会	B
青森県	むつ市教育研修センター	B	島根県	島根県高等学校音楽研究会	A
宮城県	栗原市情報教育推進委員会 栗原StuDXチーム	B	広島県	広島県教育委員会 特別支援教育推進授業支援研究グループ	B
福島県	猪苗代町教育委員会教育総務課	A			

〈特別研究指定校 2カ年、150万円〉

都道府県	学校名	都道府県	学校名
大阪府	国立大学法人大阪教育大学附属 天王寺小学校	愛知県	学校法人日本福祉大学付属高等学校
茨城県	つくば市立みどりの学園義務教育学校		